

●認定講師の資格の明確化

■認定講師の資格を、実態に合わせて明確化する

1. 認定講師の資格維持要件について

資格維持条件：規約を締結し、規約の内容を守っていること。

規約を締結していない人、内容を遵守していない人は、認定講師の資格を失います。

資格を再取得する場合には、マスターコース再受講が必要です。

2. 認定講師の資格区分

(1) 貴金属マスター、宝石マスター

①昨年度、講師として登壇した人認定講師

②今年度セミナー主催者・共催者として登壇する認定講師

登壇済・登壇確定は、次の12名

高橋・古川・小林・金子・三国・菅原・羽島・佐藤・佐野・ぐんじ・村田・幸喜

(2) ゴールドメンター

登壇はしないが、グループコンサルのためのコミュニティーを主催する認定講師。現時点では不在。

(3) ゴールドサポーター

入門セミナー、本コース、コミュニティーでサポーターとして応援する認定講師（会場開催謝礼10000円）

(4) ゴールドフェロー

各種委員会の委員長・副委員長として、協会の裏方を担う認定講師

(5) ゴールドキーパー

活動を休止している認定講師

3. 認定講師の特典

- ・上記称号を名乗り、お金のソムリエ協会のセミナーとグループコンサルを主催できる
- ・「与える達人」になるための勉強会とグループコンサルに参加できる
- ・協会幹部として活動し、お金のソムリエ協会での坂下仁の後継者候補となれる

■応援団

1. 応援団について

(1) お金のソムリエ応援団に所属する、認定講師以外の倶楽部会員

(2) 規約締結は不要

(3) マスター倶楽部の勉強会等には参加できない

(4) お金のソムリエ協会のセミナー・グループコンサルを主催することはできない

2. 応援団の資格区分

(1) お金のソムリエ サポーター

入門セミナー、本コース、グループコンサルにて、サポーターとして応援参加する人（謝礼5000円）

(2) お金のソムリエ フェロー

各種委員会の委員長・副委員長として、協会の裏方を担う人

●セミナー集客

■紙媒体作成企画（案）

・マンガ妻社長の小冊子を大量に印刷。希望者に配布
⇒お金のソムリエメール講座と入門セミナーに誘導

・入門セミナーで配布するパンフレット作成
⇒家族に理解してもらい、安心してもらうためのツールになるか？
⇒賛同者が多い場合には、賛同者を中心にパンフレット作成委員会を立ち上げる

・名刺大のお金のソムリエメール講座と裕福にする企画のプレゼントカード
⇒希望者には協会版を100枚単位で配布します

■出版記念、入門セミナー受講料全額還元キャンペーン

入門セミナーへの集客策として、現役ペンギンにて試行。

具体的には、入門セミナー参加者のうち、毎回抽選で1組に、入門セミナー参加費5400円を還元する、という内容。Facebookやメルマガで告知します。

入門セミナー開催の1週間後に協会本部で1組を抽選し、各認定講師にて当選者にPayPal返金手続きを行う、という方式。

その際、協会では、本コース正式申込者の当選確率を高める工夫をする。

もしキャンペーンを実施するとしても、1組5400円分の収入が減ってしまうので、このキャンペーンを取り入れるかどうかは、各認定講師の判断におまかせします。

ちなみに、昨年の入門セミナープレゼントキャンペーンに当選された2組（横浜、東京日曜）が本コースに進学されています。

■入門セミナー出張サービス

10冊以上購入してくださった外部コミュニティーへの、出張セミナーサービス。

会場設営などは先方コミュニティーが行い、認定講師はパソコンのみ持参して出講。

100冊以上の場合、坂下仁も同席。

■新資格の検討

●セミナー運営について

■入門セミナーもコースも、受講料の銀行振込は認定講師のプライベートカンパニーの口座とする

- ・銀行振込の受講生は全体の2割程度なので、差分については後日精算し、協会から各講師宛に支払う。
- ・当面の間は、ファーストペンギンのみで試験的に導入

<認定講師の口座に振り込むメリット>

- ・認定講師は、コース申込者の決済状況をタイムラグなく確認できる
- ・協会本部からの配分より2ヶ月早く資金化できるため、キャッシュフローに余裕ができる。

<ご参考：講師の皆さんからの心配の声への回答>

1. 利益と売上がごちゃまぜになるので、各講師、税金が面倒。

⇒受講料は、受講生からの銀行振込であっても、協会からの報酬であっても、どちらも「売上」。

利益とは「売上－販売管理費等」なので、売上と利益がごちゃまぜになる心配はありません。

2. 下手すると、勝手に値上げしてちよろまかす講師が出ないとは言えない。

⇒本コース開催前に、本コース開催申請書を提出していただき、分配計算をしています。その際に、リザストの参加申込者データとの照合をするので、誤魔化しようがありません。

3. 領収書も、お金のソムリエ協会とあった方が、お客様は安心する。多分知らない会社だとどういう事？となる。

⇒入門セミナーの領収書は、主催講師のプライベートカンパニーが発行する領収書となっています。

本コース参加者は入門セミナー参加者なので主催講師のプライベートカンパニー名での入門セミナーの領収書を受領しています。

その人達が、同じプライベートカンパニーが発行している本コースの領収書を見て、突然、知らない会社とを感じるわけがないので、心配ありません。

4. 紹介料が絡むとかの場合、細かい所は本人同士だとトラブルになる可能性がある。

⇒本コース開催申請書に基づいて、協会側が計算するので、本人同士で精算することはありません。

5. 複数講師の支部で、トラブった場合も面倒な可能性あり。

本コース開催申請書に基づいて、協会側が計算するので、本人同士で精算することはありません。

6. 振込とカード決済が、別だと他の問題点が出来きそうな予感がします（漠然とですが）。

⇒新しいことをする場合は必ず不安が先行します。まずは試行錯誤しなければ何も始まりません。

■沖縄支部支援

現役講師限定：小林、佐藤、佐野、ぐんじ、三国の5講師が立候補

●倶楽部運営

■例会の組み立て

- ・従来のお金のソムリエ倶楽部例会は、セミナー方式にて、会場とzoom合計で年10回前後開催していましたが、基本に立ち返って見直します。
- ・会場でのセミナー方式は原則として年6回とし、本部が主催（元々、例会開催は年6回以上と規定）。
- ・その他、トピックスがある度に、適宜zoomセミナーを開催します。
- ・これらに加えて、グループコンサルを年4回開催します。グルコンの目的は、12月か1月に作成した夢実現プランのPDCAを回すためです。

そのために4半期毎に、進捗状況をチェックし（C）、次のアクション（A）につなげられる環境を提供します（12月に1年の振り返りと翌年の夢実現プラン策定を実施し（P）、4月、7月、10月にCとAをします）。

対象者は、アナログ会員とハイブリッド会員に限定（デジタル会員は、セミナー視聴等のinputのみ）。

最初のうちは本部主催とし、徐々にマスターやメンターが主催するグルコン支部に権限を移譲します。

グルコンの主催者は、ファシリテートに徹するだけなので、特に何かを伝えたり教えたり、コンサルすることはしません。

- ・グルコンは、原則としてzoom開催とします。ただし、認定講師の判断にて会場開催も可とします。
- ・グルコン主催者に対しては、参加人数に応じて本部から謝礼をお支払いします（zoom開催では@2000円/人、会場開催では@5000円/人。参加組数ではなく、参加人数単位）。
- ・夢実現プラン未作成者向けに、しばらくは本部主催のグルコンを定期的にzoom開催します。
- ・グルコン支部の種類は次の2種類を考えています
 - ①本コースの主催講師にぶらさがるグルコン支部（属人支部）
 - ②副業ごとに新設するグルコン支部（分科会支部）⇒認定講師なら誰でも立ち上げられる。
- ・PDCAを回す年4回以外にも、本部に申請のうえ、積極的にグルコンを開催していただいても構いません。その場合も同様に本部から謝礼をお支払いします。
- ・倶楽部会員は、好きな支部を選んで構いません。本部に申請して簡単に支部移動できるようにします。
- ・初回のグルコンは4/27に本部主催で開催します。認定講師の皆さんは、できるだけ参加して雰囲気慣れ親しんでください。
- ・これに伴い、例会の開催日程については、半年先まで確定する状態を維持します。

■ 倶楽部新規入会者向けのウェルカムグルコンを定期開催し、夢実現プランを作る（zoom開催）

これについても、最初は本部主催とし、徐々にマスターもしくはメンター毎に立ち上げる支部に移譲。

■ サービス充実のための倶楽部会員専用サイトの立ち上げ

- ・ 倶楽部会員専用サイトを立ち上げて、次の情報を提供する。
- ・ お金のソムリエ協会の例会および各種セミナーと、グループコンサルの開催がひと目で分かるように、リザストと連動したグーグルカレンダーを埋め込みます。
- ・ 認定講師および倶楽部会員が提供するサービスの紹介
- ・ お金のソムリエ協会と提携しているセミナー会社や他協会の優待サービスを掲載。
- ・ 最新テンプレートの提供
- ・ なお、過去の例会動画についてのリンクは掲載しません。その代わりに、過去の動画についてはステップメール方式にて、会員向けに毎月配信する方式を模索します。

■ 倶楽部会員のセミナー・コンサル・商品についてガラス張りにする

- ・ 倶楽部会員向けに、個別コンサルや宣伝、セミナー勧誘をしたい場合には、内容と価格など詳細について協会あてに事前申請していただきます。
- ・ 協会の承認を得られたものについては、倶楽部会員専用サイトと受講生専用サイトに掲載し、協会のお墨付きという形で紹介します。
- ・ 協会お墨付きなので、正々堂々と倶楽部内の案内コーナー「楽市楽座」で宣伝可とします。
- ・ F P 資格を取得されている認定講師についても、このサイトでご紹介します。
- ・ それ以外の場での個別勧誘は禁止します。

■ お金のソムリエコース受講生については、卒業してお金のソムリエ倶楽部に入会するまでは、引き続き例会参加（zoom・動画）をNGとします。

■ お金のソムリエ倶楽部の質を高めるため、運営委員会を設置します。活動内容は次のとおりです。

- ・ 例会セミナーのテーマを坂下仁と一緒に考える。
- ・ どんな外部講師を呼ぶかを考える。
- ・ 倶楽部メンバーで登壇可能な人を一緒に探し、企画する。
- ・ 倶楽部メンバーの実践体験のフィードバック企画等を一緒に考える。
- ・ グルコンの運営方法を一緒に考える。
- ・ 倶楽部会員の提供サービスに協会お墨付きを与えるかどうか、一緒に考える。

※立ち上げ当初は、現役ペンギンもしくは古参の認定講師1名と坂下仁とで準備委員会を立ち上げて、その後、委員会作りを始める。ご興味ある方は個別に坂下まで打診してください。

■ お金のソムリエ倶楽部を永遠に進化させるため、今後1年毎に見直しをかけていきます。